第16回ちびっ子サッカー大会（2．1年生）競技規則細則

1．競技規則

（1） 試合時間

・予選リーグは　7－2－7分或いは6-2-6または6-1-6分とし、決勝トーナメントは　7-2-7分とする。
・選手治療等のための長時間の中断以外ではロスタイム無しのランニングタイム方式とする。

（2） 人数

・ゴールキーパー1名、フィールドプレーヤー4名の5人制で行う。
・4名に満たないチームは不戦敗とする。

（3） 交代

・自由な交代とする。
・インプレー、アウトオブプレーに関わらず、交代ゾーンからいつでも交代できる。
　但し、交代する競技者がピッチを出てから交代要員の競技者が入ること。
　違反した場合は以下の①から④の手順で対処する。
　　①プレーを停止する。
　　②交代する競技者をピッチの外に出す。
　　③交代要員に警告を与える。
　　④試合を停止した時にボールがあった場所から、相手チームの間接フリーキックで再開する。
・GKは、事前に主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わる事が出来る。

（4） 用具

・試合球は検定3号球（主催者で用意）とする。
・キーパーはフィールドプレーヤーと違う色のユニフォームを用意する。（ビブス対応可）
・スパイクは禁止とする。（トレシュー、運動靴は可）

（5） キックオフ

・キックオフからの直接のゴールインは認めない。
・直接ゴールインした場合は相手チームのキーパースローにより再開する。

（6） フリーキック（直接・間接）

・相手競技者は5m以上離れなければならない。
・ペナルティーエリア内の関節フリーキックは、最も近いペナルティエリアのライン上から行う。

（7） キックイン

・ボールがタッチラインを割った場合は、相手チームのキックインで再開する。
・キックインは1歩（概ね1mまで）とし、助走はとらない。
・キックインからの直接ゴールインは認めない。ゴールインした場合は相手チームのキーパースローにて再開する。

（8） ゴールスロー

・攻撃側がゴールラインからボールを出した場合は、ペナルティエリア内からボールを手で投げ再開する。
・ゴールスローからの直接のゴールインは得点と認める。

（9） ゴールキーパー

・ゴールキーパーが保持したボールは手で投げること（パントキック禁止）。
・ゴールキーパーがキーパースローしたボールの直接のゴールインは得点と認める。
・ゴールキーパーのキーパースローがハーフラインを越えても良い
・味方からのバックパスを直接手で扱う事は出来ない。違反の際は相手競技者に間接フリーキックを与える。

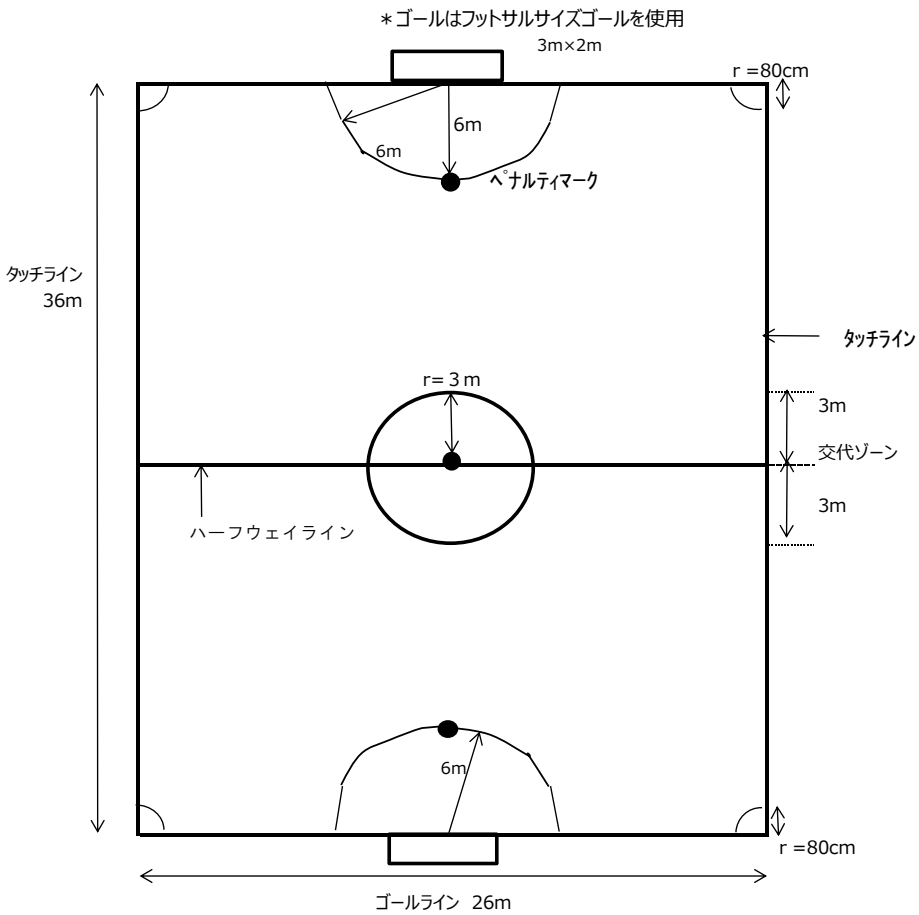
（10） コーナーキック

・コーナキックはコーナーアーク内にボールを置いて行う。
・その再、相手競技者は5m以上離れなければならない。

（11） PK戦

・3人制で行う。3人で決しない場合はVゴール方式とする。

（12） その他

・オフサイドルールは適用しない。
・スライディングタックルは禁止とし、違反した場合は相手競技者の直接フリーキックで再開する。
・審判は1人制または2人制（決勝トーナメントは2人制）とする。
・審判への意義は原則として認めない。
・スネ当ては必ず着用する。
・反則と不正行為は**2021/2022年**の日本サッカー協会の競技規則に準ずる。

2．競技のフィールド